

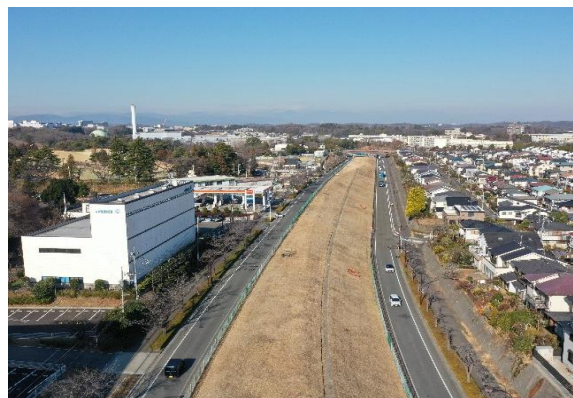
【件 名】	道路改修工事に伴う擁壁設置工事(5南東-鶴牧の2)	【事務所名】	南多摩東部建設事務所	
【工事場所】	東京都多摩市南野三丁目地内	【受注者名】	森本・坂田建設共同企業体	
【工 期】	令和5年10月30日から令和8年3月12日まで	【主たる技術者名】	現場代理人 井上 ナツミ	

【工事概要】

掘削 (ICT)	30,490m ³
補強土壁工	1,880m ²
地盤改良工(中層混合処理)	29,583m ³
(深層混合処理工)	119本
ジオテキスタイル敷設	14,116m ²

【表彰理由】(※発注者側評価)

本工事は、車道整備に先立ち、南北間の高低差処理に必要な擁壁(補強土壁)約400mの築造を行う工事である。施工にあたり、土工及び地盤改良工でICTを活用し、作業効率の向上及び品質管理の高度化に寄与したほか、地山掘削時の法面对策の必要性を把握し検討・補強工法の提案を行うなど、現場に即した高い技術力を発揮した。また、女性活躍モデル工事として女性現場代理人の配置、女子学生対象の見学会を実施したほか、地元住民と密にコミュニケーションを図り丁寧な対応を行った。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

本工事は、施工延長600mの区間において出入口が両端部のみに限られるため、資機材の供給や安全対策・施工順序を工夫する必要があった。

◇ 特に工夫した点

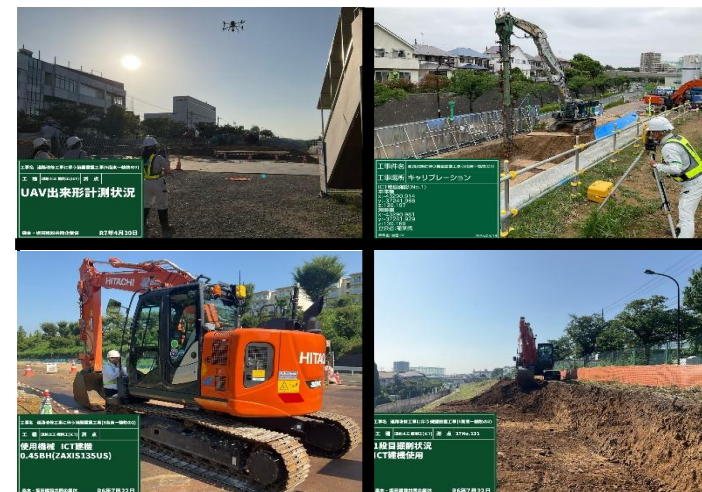
民家が近接しており、施工箇所においては仮囲い上部より高い位置で施工をするため第三者への足場を設置した飛散対策、防音パネルを設置し防音対策を実施した。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

変更工種が多く、検討事項や調査関係も非常に多かったが、無事に完工したことは大きな達成感であった。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

建設業はもの造りを行い、自分が関わった仕事は何十年も形として残り、多くの人の役に立つ大きな魅力があること。



ICT施工状況